

申請者名

公益社団法人松江市シルバー人材センター

体制図 企画:公益社団法人松江市シルバー人材センター、松江市
 実施:公益社団法人松江市シルバー人材センター 実施予定場所:松江市内公民館全29か所

講習会等の実施計画

基本講座:29コマ(全29公民館にて)、応用講座:6コマ(拠点3公民館にて)

基本講座

	電源の入れ方等	電話のかけ方等	アプリ等	ネットの使い方等	メール等の使い方	地図アプリの使い方	SNSの使い方	オンライン会議	安心・安全
実施コマ数	6	6		6	6				5

応用講座

	マイナンバーカード	マイナポータル	マイナポイント	e-Tax	オンライン診療	地域オンライン行政
実施コマ数	3					3

支援員数	アシスタント数	基本講座：実施コマ総数	応用講座：実施コマ総数
10	5	29	6

講師を確保・養成・管理

<講師の確保>

シルバー会員のうち、情報処理技術者、パソコン・ワープロ検定資格保持者、公立学校コンピューター関係教員、ソフトウェア開発者等の有識者を中心として講師の確保に努める。

<講師の養成>

総務省が指定する執行団体主催の研修について適切に受講できる機会を確保する他、資格取得にかかる必要経費の補助等を行う。

<講師の管理>

シルバー人材センターとしての会員就業管理ノウハウを活かし、従来の対面協議、電話連絡、FAX、メール等の手法により、必要な情報が漏れなく随時講師へ行き届くよう配慮を行う。

相談会の実施イメージ

松江市内全29公民館にて、相談会及び基本講座を実施。

各回、講師3名に対し10名程度の受講者を想定し、小規模で質疑応答のしやすい環境を整える。

その成果を踏まえたうえで、拠点公民館3か所で応用講座を実施することにより、段階的な習得が可能となるよう工夫を行う。